

 シラバス参照

## 授業情報 / Course Information

2022/02/04 現在

授業基本情報	授業概要情報	授業計画詳細情報
授業科目名 / Course title	管打合奏演習～ウインド・オーケストラ(吹奏楽)～ / Practice of Wind Orchestra	
代表教員名 / Instructor	高島 章悟 (教育学部)	
代表以外の教員名 / Other Instructor or	酒井 一博、天沼 実	
授業種別 / Type of class	演習	
時間割コード / Registration Code	G342019	
ナンバリング / Numbering	1312502F	
開講学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 後期不定時 / Second semester	
開講曜日 時限 / Class period	他 / Oth.	
単位数 / Credits	2	
科目等履修生の受入 / Acceptance of Credited Auditors	受入可 (出願前面談有)	
連絡先 / Contact	高島 章悟(高島 章悟(028-649-5352 (研究室直通) またはtakashima@cc.utsunomiya-u.ac.jp))	
オフィスアワー / Office hours	高島 章悟(高島 章悟(月曜11:00~12:00))	

授業情報 / Course Information

2022/02/04 現在

授業基本情報	授業概要情報	授業計画詳細情報
--------	--------	----------

更新日 / Date of Renewal	2022/01/06
AL度 / Active Learning	AL80
実務家による授業回数 / Course Count	0回
地域に関する実践項目 / Practice Courses	◎
授業の内容 / Course Description	吹奏楽器（管楽器・打楽器群）構造とその奏法を理解し管打合奏の基本を習得する。また、演奏を通じて社会に対してどのように貢献していくか探求する。
授業の到達目標 / Course Goals	吹奏楽オリジナル作品を中心に演奏研究を行い、オーケストラアレンジ作品、ポップス、ジャズ等にバリエーションを広げ、研究発表を行う。また、多方面との連携し、より幅広いコミュニケーション能力を身につけていく。
学修・教育目標との関連 / Educational Goals	基盤教育科目教養科目人文科学系科目であり、合奏体の中で楽器同士が、演奏上で共有し合っていることを認識する。
前提とする知識 / Prerequisites	楽器経験があり、且つ小型及び中型楽器に関しては個人で所有している人を優先する（学校既存の楽器には数に限りがある）。担当する楽器の楽譜を読む知識を持っていること。授業の運営上40名程度とする。また、楽器構成に関するバランスも考慮する。
授業の具体的な進め方 / Course Methodologies	合奏を中心として、楽曲分析、楽器の特徴を生かした音響研究、レパートリーの拡充を実践的に行うものである。AL80
教科書・参考書等 / Textbooks	楽譜は授業で提示。
成績評価の方法 / Evaluation	授業貢献度（50%）、演奏技術の向上及び到達度（50%）を総合して評価する。
学習上の助言 / Learning Advice	授業の中で個人練習、パート及びセクション等の練習は難しい。従って日常の練習を怠らないこと。演奏以外の面において、組織運営に協力的であること。組織の一人として、コミュニケーションをしっかりと取る。合奏の性質上全出席を原則とする。以上のことを遵守できないものは、参加を認めない場合がある。
キーワード / Keywords	オリジナル、アレンジ、ポピュラー

SDGsとの関連 / Related SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

色の有無に関わらず、17のゴールは相互につながり、関係しています。色がついているゴールはこの授業において特に関連しているゴールです。

3C 到達度チェック / 3C evaluation for achievement items

3C	9つの力		
Challenge 主体的に挑戦する	課題を見つけ出す力	Problem identification	○
	論理的に考える力	Critical thinking	
	情報を使いこなす力	Information literacy	
Change 自らを変える	表現する力	Communication	◎
		Collaboration	○

	他者と協同する力		
	キャリアデザイン力	Life and career	
Contribution 社会に貢献する	生み出す力	Creativity	
	チームワークを育む力	Teamwork	○
	地域に踏み出す力	Citizenship	◎

備考  
/Notes

担当教員：天沼 実（教育学部）、酒井一博（教育学部） 今後の新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン授業に変更する可能性があります。感染状況が拡大し、AB日程となった場合は、【A日程・B日程・別日程】で行います。

シラバス参照

## 授業情報 / Course Information

2022/02/04 現在

授業基本情報

授業概要情報

授業計画詳細情報

回 /Time (Date and Time)	授業計画 /Class Schedule	授業時間外学修(予習および復習) /Preparation and Review	標準学修時間(分) /Expected time commitment (min)
1	オリエンテーション、役割分担	基礎練習、楽曲練習	120
2	楽曲演習①オリジナル作品	基礎練習、楽曲練習	120
3	楽曲演習②オリジナル作品	基礎練習、楽曲練習	120
4	楽曲演習③オリジナル作品	基礎練習、楽曲練習	120
5	楽曲演習④オリジナル作品	基礎練習、楽曲練習	120
6	楽曲演習⑤オリジナル作品、アレンジ作品	基礎練習、楽曲練習	120
7	楽曲演習⑥オリジナル作品、アレンジ作品	基礎練習、楽曲練習	120
8	楽曲演習⑦オリジナル作品、アレンジ作品	基礎練習、楽曲練習	120
9	楽曲演習⑧オリジナル作品、アレンジ作品	基礎練習、楽曲練習	120
10	楽曲演習⑨オリジナル作品、アレンジ作品、ポピュラー作品	基礎練習、楽曲練習	120
11	楽曲演習⑩オリジナル作品、アレンジ作品、ポピュラー作品	基礎練習、楽曲練習	120
12	楽曲演習⑪オリジナル作品、アレンジ作品、ポピュラー作品	基礎練習、楽曲練習	120
13	楽曲演習⑫オリジナル作品、アレンジ作品、ポピュラー作品	基礎練習、楽曲練習	120
14	楽曲演習⑬オリジナル作品、アレンジ作品、ポピュラー作品、会場設営	基礎練習、楽曲練習	120
15	コンサート、発表		120

① 1単位当たりの標準学習時間は45時間であり、授業外学修時間(予習・復習)や教育効果を踏まえて、授業の形態に応じ、15時間から45時間までの範囲で授業時間を設定しています。そのため、学生は授業時間以外に最大で30時間、自律的に予習・復習を行う必要があります。

② 学士課程のシラバスには、授業内外における主体的な学びの促進を目的に、授業時間外学修の基礎となる内容と標準学修時間を記載していますので、これを参考として①の主旨を踏まえ適切に予習・復習を行ってください。